

呉工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	工業英語	
科目基礎情報						
科目番号	0014		科目区分	専門 / 選択必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	岩本洋ほか『工業英語』 (実教出版)					
担当教員	下倉 玲子					
到達目標						
1. 日常会話・ビジネス会話に必要な単語・表現を理解する。2. 工業技術に関連する様々な分野の専門的な単語・表現を覚える。3. 様々な分野のプレゼンテーションを聞き、内容を大まかに理解できる。						
ループリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
相手の専門を理解することができる。	相手の専門を理解し、それに対して自分の意見を述べることができる。	相手の専門を理解することができる。	相手の専門を理解することができない。			
自分の専門を説明することができる。	自分の専門を説明することができ、相手のコメントを理解することができる。	自分の専門を説明することができる。	自分の専門を説明することができない。			
図表を読み取ることができる。	図表を読み取ることができ、図表から読み取れる情報を説明することができる。	図表を読み取ることができる。	図表を読み取ることができない。			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	国際化が進む現在、技術者として活躍するためには、高い国際性、とりわけ英語力を有しておくことは非常に重要である。建築分野においても、企業は積極的に海外展開しており、日常会話やビジネス会話のための英語力に加え、専門的な英語も身に付けておく必要がある。本授業では、建築系の専門用語と工業技術に関連する英語特有の表現法を学ぶ。本授業は就職と進学のいずれにも関係する。					
授業の進め方・方法	クラスを半分とし、前半は教科書に沿った演習講義、後半は英語のプレゼンテーションの書き写しを行う。					
注意点	ノートまたはルーズリーフを毎回持参してください。成績評価のために学期末に回収します。					
授業計画						
	週	授業内容	週ごとの到達目標			
3rdQ	1週	テキスト1、リスニング演習(1)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。			
	2週	テキスト2、リスニング演習(2)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。			
	3週	テキスト3、リスニング演習(3)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。			
	4週	テキスト4、リスニング演習(4)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。			
	5週	テキスト5、リスニング演習(5)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。			
	6週	テキスト6、リスニング演習(6)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。			
	7週	中間試験	中間試験			
	8週	答案返却・解答説明	答案返却・解答説明			
後期	4thQ	9週	テキスト7、リスニング演習(7)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		10週	テキスト8、リスニング演習(8)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		11週	テキスト9、リスニング演習(9)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		12週	テキスト10、リスニング演習(10)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		13週	テキスト11、リスニング演習(11)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		14週	テキスト12、リスニング演習(12)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		15週	テキスト13、リスニング演習(13)	テクニカルタームを使って会話ができる、会話を聞き取ることができる。英語のプレゼンテーションをきき内容を理解することができる。		
		16週	答案返却・解答説明	答案返却・解答説明		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	3	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0